



和歌山市スマートシティ推進
プラットフォーム **オンライン説明会**

令和3年11月12日（金） 10:00～11:00

次 第

1	開会・挨拶	10:00～10:05
2	本プラットフォームの概要と取組	10:05～10:25
3	会員紹介	10:25～10:40
4	今後のスケジュール等	10:40～10:50
5	質疑応答	10:50～11:00

1. 挨拶

2. 本プラットフォームの概要と取組

《「和歌山市スマートシティ推進プラットフォーム」の概要》

設立日	令和3年11月2日（火）
参画団体	36団体（令和3年11月11日時点） ※ 今後も随時申込を受付
設立趣旨	多様なステークホルダーの積極的な参画及び官民連携を推進し、公共及び市内事業者における先端技術の導入（DX推進）を図ることで、和歌山市全体のスマート化を目指す
取組分野	<p>① まちのスマート化の推進（まちなかのスマート化） 本市が特に力を入れて取り組んできた「まちなか」エリアについて、まちの魅力をいっそう高める観点から先端技術等の導入を進める</p> <p>② 行政のDX（行政課題の解決・庁内のデジタル化） 市が行う各種事業や業務に先端技術等を活用することにより、市民サービス向上や行政が抱える課題の解決を図る。</p> <p>③ 市内事業者のDX（生産性の向上） 市内事業者における先端技術等の導入を促進することにより地域産業の生産性向上を図る</p> <p>④ その他スマートシティの推進に資する活動</p>
事務局	和歌山市企画政策課

2. 本プラットフォームの概要と取組

《取組内容》

○各分野におけるプロジェクトの検討・実施や先端技術等を用いた様々な実証実験の実施

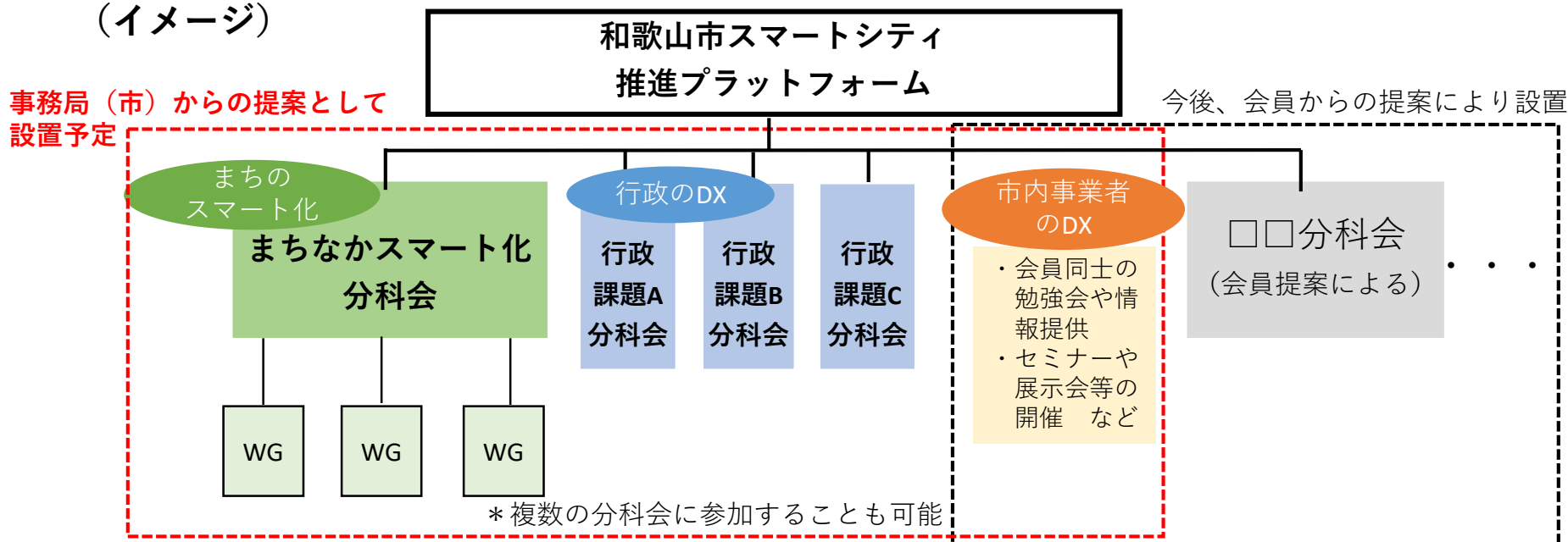
→ **分野ごとの分科会**を設置し、具体的な検討や事業実施に取り組む

※ 分科会の設置は、**事務局**又は**会員からの提案**により設置し、都度参加メンバーを募る
(分科会の運営は、提案者を中心として、分科会ごとに行うものとする)

○各分野の先進的な取組事例の共有

→ 全会員を対象にDXに関する勉強会や相談会の開催など

(イメージ)



2. 本プラットフォームの概要と取組

① まちのスマート化（まちなかのスマート化）

- ✓ 「**まちなかスマート化分科会**」を設置し、本市が目指すウォーカブルシティ、『幅広い世代が活動的に行き交う「まちなか」』の実現に向けた、まちづくりへの先端技術の活用に取り組む

≪「まちなかスマート化分科会」の活動方針≫

想定するメンバー	まちづくりに取り組む企業や団体、先端技術を保有する企業など
分科会運営者	和歌山市
取組の流れ	<ol style="list-style-type: none">① 分科会メンバーを募集② 分科会（全体会）において、まちづくりの現状や、市として目指す方向性等の共有 →スマートシティ/DXの観点から必要な要素や機能を整理（例：移動、健康、安全など）③ 必要な要素や機能ごとに、ワーキンググループ（WG）を作り、具体的に検討④ 各WGで検討を行いつつ、定期的に分科会（全体会）で連携・調整を図る⑤ （効果が見込まれるものについて）実証実験による効果検証等を行うとともに、現在策定中の「まちなか将来ビジョン」への盛り込みを提案
体制のイメージ	<p>(例)</p> <p>・全体的な方向性の共有 ・分野間の連携・調整 等</p> <p>移動WG 健康WG 安全WG 情報発信WG 自然・食WG</p> <p>*WGのテーマは分科会において検討</p>

2. 本プラットフォームの概要と取組

② 行政のDX（行政課題の解決・庁内のデジタル化）

- ✓ 「行政課題解決のための分科会」をテーマ（課題）ごとに設置し、市役所の各部（現場）が抱える課題に対して、最適なソリューションの導入に向けた検討を行う

≪「行政課題解決のための分科会」の活動方針≫

想定するメンバー	ICTソリューションや先端技術を保有する企業（システムベンダー）など
分科会運営者	和歌山市
取組の流れ	<ol style="list-style-type: none">① 和歌山市より対象とするテーマ（課題）を複数提示し、テーマ（課題）ごとに分科会メンバーを募集（12月頃）② 各分科会において、市担当課から当該テーマに関する現状や課題を共有③ 官民によるディスカッションを通して、課題の整理や深掘り④ メンバー（民間事業者等）より、ソリューションの提案⑤ （効果が見込まれるものについて）実証実験による効果検証、予算化等による事業実施 <p>※ テーマの例・・・高齢者の見守り、公園管理の適性化・管理コストの縮減、市場の廃棄食材（野菜など）の活用策の検討 など</p>
体制のイメージ	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"><div style="border: 1px solid black; background-color: #c0c0e0; padding: 10px; text-align: center;">行政 課題A 分科会</div><div style="border: 1px solid black; background-color: #c0c0e0; padding: 10px; text-align: center;">行政 課題B 分科会</div><div style="border: 1px solid black; background-color: #c0c0e0; padding: 10px; text-align: center;">行政 課題C 分科会</div></div> <p>* 市が提示するテーマ（課題）ごとに分科会を設置し、官民で検討を進める</p>

- ✓ 「情報化推進委員会」にて庁内のデジタル化の検討を行っていることから、効率的なソリューションの提案をいただくことで、最適なソリューションの導入を行う

2. 本プラットフォームの概要と取組

③ 市内事業者のDX（生産性の向上）

- ✓ 会員同士の勉強会や相談会の開催のほか、先進事例・各種補助金に関する情報等の提供を通じて、市内事業者における先端技術等の導入を促進していく

（補助金の例） 和歌山市IT・IoTツール、AI、ロボット導入支援補助金

※ 令和3年度は受付終了

- ・ 和歌山市内の中小企業者の生産性向上を図ることを目的として、IT・IoTツール、AI又はロボットを導入する中小企業者に対し、導入に係る経費の一部を補助

	補助率	補助上限額	対象となるもの	その他
IT・IoT ツール	1 / 2	40万円	予約管理、コミュニケーション、販売管理、人事・給与管理、受発注管理、生産業務管理、財務・会計管理、電子商取引、決済等のシステム	市内企業が販売する場合に限る
AI		100万円	AIを活用したソフトウェア (例：AI-OCR)	市外企業が販売する場合でも可
ロボット			工場の製造過程における作業の自動化など	

※ 上記以外にも、国や県の補助金情報も提供

3. 会員紹介

会員の皆様

(計36団体/令和3年11月11日時点/50音順)

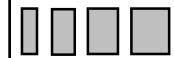
株式会社IACソリューションズ	株式会社グラフィックス	株式会社日本旅行 TiS和歌山支店
青葉コンサルタント株式会社	glafit株式会社	ネットヨタ和歌山株式会社
有限会社アトラス鑑定	株式会社酒直	株式会社ブイキューブ 大阪営業所
株式会社ウフル	ジョーンズ ラング ラサール 株式会社	北辰特許事務所
株式会社エイト日本技術開発 関西支社	ソフトバンク株式会社	有限会社丸之内マシーナリ
株式会社NTTドコモ 関西支社和歌山支店	損害保険ジャパン株式会社 和歌山支店	有限会社 宮本印判店
岡崎商事株式会社	株式会社長大 和歌山事務所	株式会社 メガチューブ
株式会社紀泉ふるさと創研	東京海上日動火災保険株式会社 和歌山支店	MONET Technologies株式会社
KINACONEWS Agency	トヨタカローラ和歌山株式会社	リコージャパン株式会社 和歌山支社
木村社会保険労務士事務所	中之島北ノ丁2丁目自治会	和歌山商工会議所
株式会社紀陽銀行 営業推進本部 地方創生推進室	株式会社和み	国立大学法人和歌山大学
紀陽情報システム株式会社	西日本電信電話株式会社 和歌山支店	和歌山まちなかシルクロード構想 実行委員会

👉 本日御出席の皆様より、簡単な自己紹介をお願いできればと思います（30秒以内）

①企業・団体名 ②お名前 ③一言（関心のある分野・自社における取組など）

4. 今後のスケジュール等

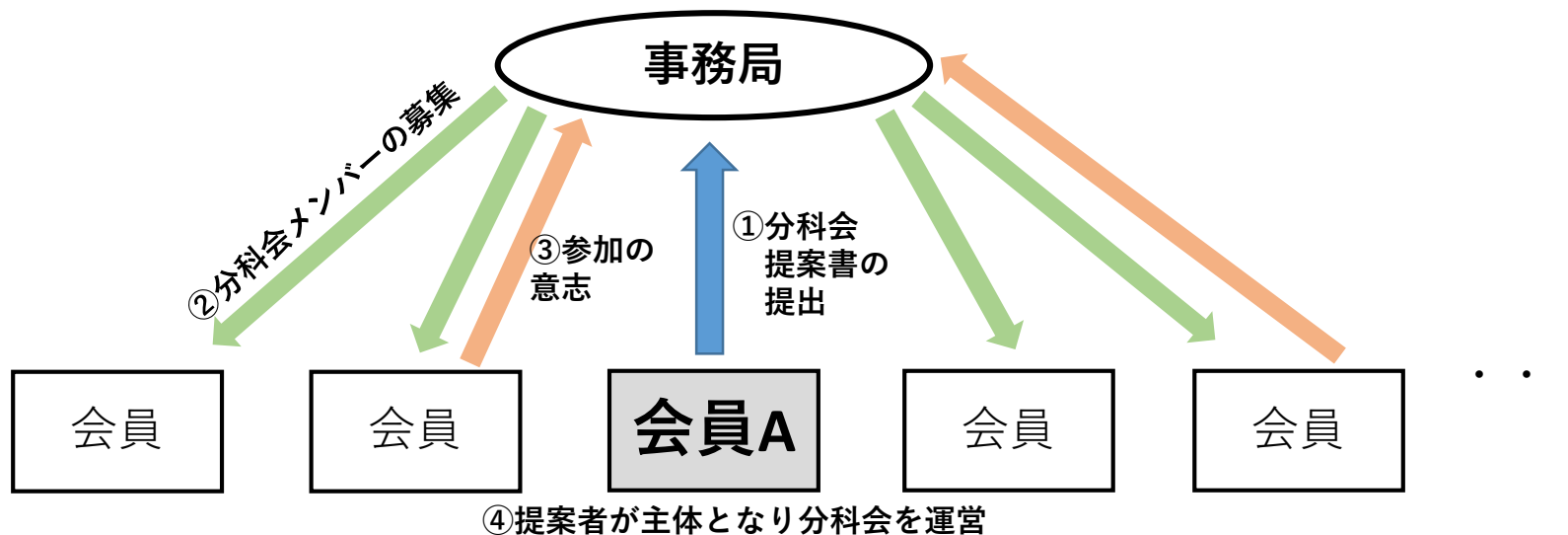
(予定)

	11月	12月	1月	2月	3月	4月～
プラットフォーム全体	★設立(11/2) ★説明会(11/12)					★全体会議 (各分野の取組状況の共有など)
まちのスマート化	★分科会設置 (メンバー募集)	第1回分科会	WGにおける検討開始	 テーマごとにWGで検討を進めつつ、分科会全体で情報共有や調整を図る		
行政のDX (行政課題の解決・庁内のデジタル化)		★テーマ(課題)ごとに分科会設置 (テーマ提示、メンバー募集)	各分科会における検討開始	 テーマ(課題)ごとの分科会で検討を進める		
市内事業者のDX (生産性の向上)						
		会員間の勉強会・相談会等とともに、補助金等の情報提供等を実施				
その他			 会員主導による分科会の立ち上げや実証実験の実施など			

4. 今後のスケジュール等

《会員による分科会の提案》

- ① 会員（提案者）から事務局に対し分科会提案書（※）を提出 ⇒ 事務局において受理
（※）任意様式（参考様式を事務局より提示）
 - ② 事務局から全会員に対し、分科会の設置の周知及びメンバー募集の呼びかけ
 - ③ 会員から分科会への参加表明
- ↓
- ④ 会員主導型の分科会の設置・運営



5. 質疑応答

- ・ご質問がある方は、zoomの「手を挙げる」機能にてお知らせください。
- ・事務局より指名させていただきます。
- ・質問内容をお話しいただく際は、企業・団体名を仰ったうえでお願いいたします。
- ・質問が終わりましたら、マイクをミュートにお願いします。

本日はありがとうございました！